

# ジャマイカ便り

第 20 号 6 月

2024 年度 青年海外協力隊 馬淵 萌子 青少年活動

ワグワーン！（調子はどう？）岐阜県のみなさん、こんにちは。JICA 青年海外協力隊 2024 年度 1 次隊、青少年活動で中南米のジャマイカに派遣中の馬淵萌子(まぶち もえこ)です。以前、第 12 号でも紹介しましたが、ジャマイカに来てから趣味が増えました。そのうちの一つがお菓子作りです。先日、特に予定のない久しぶりの週末があったので、朝からお菓子作りをしました。シナモンロール、ロールパン、抹茶のパウンドケーキ、ベーグルを作り、来週のお弁当用に小分けして冷凍庫に保存しています。また、いくつかはいつもお世話になっている大家さんにもお裾分けし、とても喜んでくれました。帰国後も、この趣味を続けていけたら嬉しいです。それでは今回は、ジャマイカの好きなところベスト 3 をご紹介します。



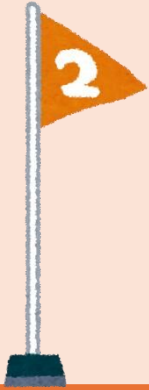
一年中、種類豊富な果物が楽しめること！



ジャマイカに来て驚いたことの一つが、果物の豊富さ！私は果物が好きなのですが、マンゴー、ネズベリー、ジャックフルーツ、パパイヤなど、日本よりもずっと身近にいろいろな果物を楽しめるのが嬉しいです。スーパーだけでなく、道端や庭先でも果物を見かけることがあり、日常の中で自然に手に入るのもジャマイカらしい魅力だと感じています。特にマンゴーの季節には、近所の人や配属先のスタッフからいただくことも多く、この 2 年間ほぼ毎日のように果物を食べてきました。日本ではなかなか味わえない贅沢だと感じています。

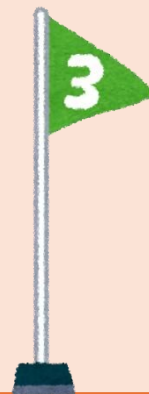


## 人々のフレンドリーさ！



ジャマイカの好きなのところの一つは、人々のフレンドリーさ！  
初めて会う人でも気軽に声をかけてくれたり、ちょっとした世間話が自然に始まったりします。道で挨拶を交わすことも多く、日常の中で人との距離がとても近いと感じます。困っているときには助けてくれることも多く、温かさや優しさを感じる場面がたくさんありました。こうした人との関わりが、ジャマイカ生活をより心地よいものにしてくれたと思います。

## ロマンあふれるカリブ海の風景！



カリブ海には、どこかロマンを感じる魅力があります！  
私は昔から海賊の映画が好きだったので、初めてカリブ海を見たときはとてもワクワクしました。透き通るような青い海と白い砂浜、ゆったりと流れる時間の中で、日常とは少し違う特別な空気を感じることができます。特に夕暮れ時の景色はとても美しく、ただ海を眺めているだけでも心が落ち着きます。また、観光地としてだけでなく、人々の生活の一部として海が身近に存在しているところも印象的です。



帰国まで残り2か月ほどとなり、それに伴いジャマイカ便りの発行も残り2回となりました。配属先では全体ミーティングで所長から私の帰国日がスタッフ全員に伝えられ、「次いつジャマイカに来るの？」「日本に会いに行くよ」「ジャマイカはどうだった？」と声をかけてもらいました。また、空いた時間には話しかけに来てくれたり、まだ行ったことのないジャマイカのお店に連れて行ってくれたりと、日々の何気ない時間の中でも温かさを感じています。同僚らが思い残しがないようにと気にかけてくれている姿に気づき、本当にありがたく感じています。今日も最後まで読んでいただきありがとうございました。リックルモア！（またね！）